



関東学院大学

◆ リリースに関するお問合せ先 ◆
2014年11月17日
関東学院大学 広報室
TEL:045-786-7049

蓄電池の最先端研究を通じて、 未来のエネルギー社会を考える。 ～11月18日、関東学院大学で特別講演会を開催～

関東学院大学（本部：横浜市金沢区 学長：規矩大義）は、首都大学東京大学院の金村聖志教授を招いて「未来のエネルギー社会を支える蓄電池の仕組みと展開」と題した講演会を、11月18日（火）に横浜・金沢八景キャンパスで開催します。

太陽光や風力といった再生可能エネルギーは、天候によって発電量が変動するなどのネックを抱えています。そうした課題を解消するため、2015年から蓄電池技術の実証実験が電力会社でスタートしようとしているなど、蓄電池技術の発展には、社会的な関心が寄せられています。しかしながら、蓄電できるエネルギーの限界や安全性など、蓄電池技術発展のため、解決すべき課題は残されています。講演者の金村聖志教授は、蓄電池の安全性を高めるため“3次元規則配列多孔構造を有するポリイミドセパレーター”を開発するなど、蓄電池の分野で最先端の研究を進めています。今回の講演会では、最先端の研究技術を紹介するとともに、将来の社会でどのような性能を持った蓄電池が必要とされるかを、金村教授がわかりやすく解説します。

講演会概要

日 時：11月18日（火）13:00～14:30
場 所：関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス SCC館4階ベンネットホール
（横浜市金沢区六浦東1-50-1）
京急線「金沢八景駅」下車 徒歩15分 または
京急バス「関東学院循環」バス乗車5分「関東学院正門」バス停下車すぐ
テ ー マ：「未来のエネルギー社会を支える蓄電池の仕組みと展開」
講 演 者：金村聖志 教授（首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 分子応用化学域）
参 加 対 象：一般の方 および 在学生
参 加 方 法：予約、入場料不要。当日会場まで直接お越しください。
お 問 合 せ：関東学院大学 学部庶務課（理工学部、建築・環境学部）TEL：045-786-7096

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学広報室 TEL：045-786-7049

関東学院大学 概要

1884年横浜・山手に創立された横浜バプテスト神学校を源流とし、1949年の学制改革により関東学院大学となる。2015年4月に社会学部、国際文化学部、教育学部、栄養学部を設置し、10学部大学院5研究科に。学生数11,953名（2014年5月1日現在）学長 規矩大義（きく・ひろよし）